

コンパクトキーボード

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

CLiÉ

PEGA-KB100

©2003 Sony Corporation Printed in Japan

警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はまちがった使い方をすると、火災や感電などにより人身事故につながる場合があります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

故障したら使わない

すぐにソニーサービス窓口、または販売店に修理をご依頼ください。

万一異常が起きたら

- 煙が出たら
- 内部に水、異物が入ったら
- 製品を落としたり、キャビネットを破損したとき
- 異常な音、においがしたら

- 1 クリエの電源を切る
- 2 本機をクリエから取りはずす
- 3 ソニーサービス窓口、または販売店に修理を依頼する

警告表示の意味
取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故につながる場合があります。

注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号 行為を禁止する記号

注意 禁止 分解禁止 水ぬれ禁止

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取扱いをしてください。

注意 下記の注意事項を守らないとけがをしたり**周辺の物品に損害**を与えたりすることがあります。

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所では使わない
上記のような場所で使うと、故障の原因となることがあります。

内部に水や異物を入れない
水や異物が入ると故障の原因となることがあります。万一、水や異物が入ったときは、ソニーサービス窓口、または販売店に修理をご依頼ください。

直射日光の当たる場所や熱器具近くに設置・保管しない
高温の車内などでは内部の温度が上がり、故障の原因となります。

分解や改造をしない
けがおよび故障の原因となることがあります。内部の点検、修理はソニーサービス窓口にご依頼ください。

コネクタはきちんと接続する
コネクタの内部に金属片を入れないでください。ピンとピンがショート（短絡）して、故障の原因となることがあります。

指定以外の機器に使わない
故障の原因となることがあります。

正しい状態で使用する
この説明書にある以外の状態でキーボードを使用した場合、鋭い角などで指をけがする場合があります。

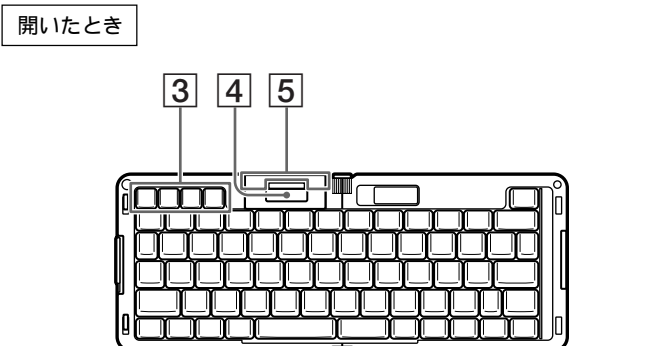
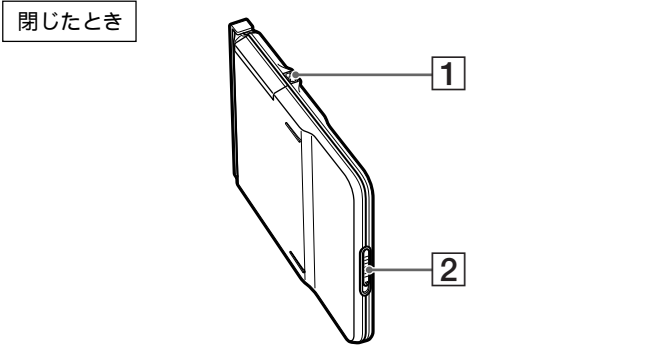
はじめに

このコンパクトキーボードは、クリエ専用です。以下のような特長があります。

- 簡単にテキストや特殊文字を入力することができます。
- 簡単なキー操作で、アプリケーションを起動することができます。
- ポケットサイズに折りたためるので、持ち運びに便利です。

- クリエはソニー株式会社の商標です。
- その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標または商標です。なお、本文中ではTM、®マークは明記していません。

各部のなまえ



- 1 ACパワーアダプター接続コネクタ
クリエに付属のACパワーアダプターを接続して使うことができます。キーボードを通してクリエに電源が供給されます。
- 2 ロック
押し下げてキーボードを開きます。
- 3 アプリケーションキー：
予定表（ホーム）/アドレス（メニュー）/^{トップ}To Do（電卓）/
メモ帳（検索）
それぞれのキーを押すと、予定表/アドレス/^{トップ}To Do/メモ帳の画面が表示されます。Fnキーを押しながらそれぞれのキーを押すと、ホーム/メニュー/電卓/検索の画面が表示されます。
- 4 ドックコネクタ
クリエのインターフェースコネクタを接続します。
- 5 PDAフット
ドックコネクタ（4）にクリエを接続したあと、クリエの裏面を立てかけて支えます。

ソフトウェアをインストールする

本機をお使いいただく前に、本機に付属のCD-ROMからコンパクトキーボード用の「Keyboard環境設定ユーティリティ」をクリエにインストールします。

インストールの前に
以下の点をご確認ください。

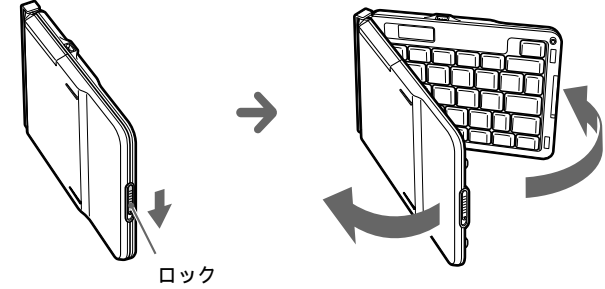
- お使いのクリエに対応したPalm Desktopが、Windows対応のパソコンにすでにインストールされている。
- クリエのクレードルをパソコンに正しく接続して、パソコンとクリエでHotSyncが実行されている。クリエとパソコンの接続方法やHotSyncについては、クリエに付属の取扱説明書をご覧ください。
- 他のキーボード・ソフトウェアがインストールされている場合、そのキーボード・ソフトウェアを「使用不可」または「OFF」にしてある。
- クリエに300KB以上の空きメモリがある。メモリの空き容量の確認については、クリエに付属の取扱説明書をご覧ください。

- 1 パソコンのCD-ROMドライブに、本機に付属のCD-ROMを入れる。
インストーラが起動し、初期画面が表示されます。
- 2 キーボードで入力する言語をクリックする。
クリエで使用している言語を選んでください。それ以外の言語を選ぶと文字付けを起こす場合があります。
- 3 「Keyboard環境設定ユーティリティ」の[インストール]をクリックする。
インストールツール画面が表示されます。
- 4 画面の指示に従って操作する。
- 5 [終了]をクリックする。
- 6 [Exit]をクリックする。
- 7 パソコンとクリエでHotSyncを実行する。
HotSyncが始まり、「Keyboard環境設定ユーティリティ」がクリエにインストールされます。インストールが完了すると、クリエのホーム画面にキーボードアイコンが表示されます。

クリエのホーム画面にキーボードアイコンが表示されない場合は、手順1から手順7を繰り返してインストールをやり直してください。

キーボードを準備する/使う

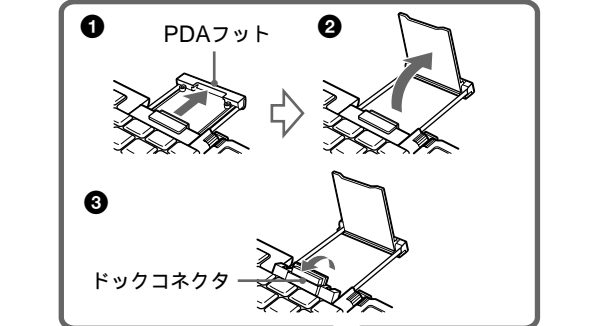
- 1 キーボードのロックを押し下げ、キーボードを開く。



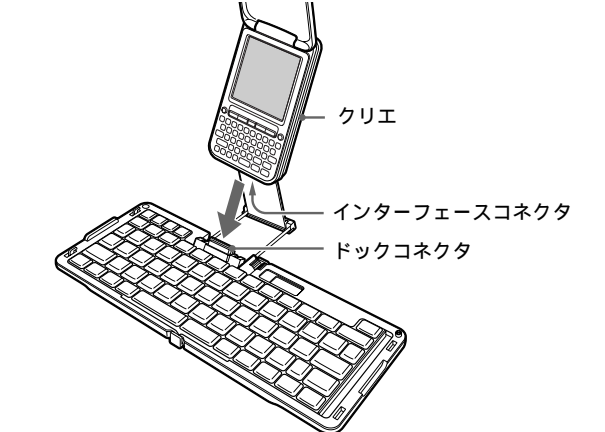
キーボードが開いたら、安定した平らな場所に置きます。

- 2 キーボード上部からPDAフットを完全に引き出してから（1）、矢印の方向へ持ち上げ（2）、ドックコネクタを上向きに立てる（3）。

ご注意
ドックコネクタを上向きにするとときにドックコネクタの金属部に触れないでください。故障の原因になります。



- 3 クリエのインターフェースコネクタをキーボードのドックコネクタにまっすぐ押し込みながら接続する。



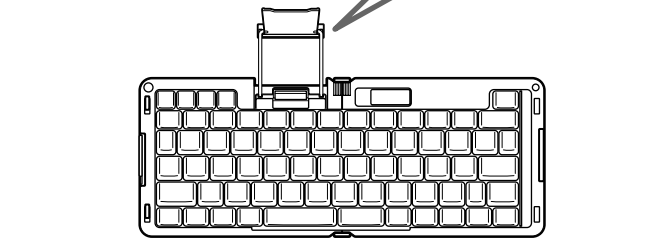
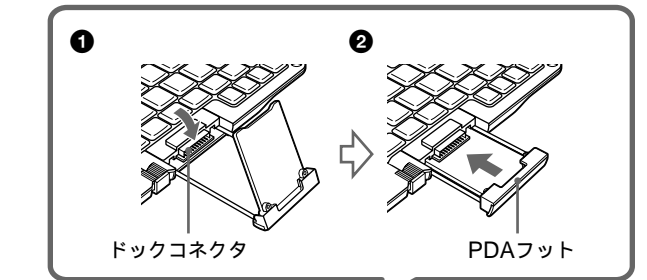
- 4 クリエの電源を入れる。
ACパワーアダプターをキーボードに接続して使うこともできます。クリエに付属のACパワーアダプターをお使いください。
- キー操作について詳しくは、本機に付属のCD-ROM画面から[マニュアルを見る]をクリックして表示される取扱説明書「キーボードヘルプ一覧」をご覧ください。

クリエのシステム音の設定は、キーボードに連動しています。設定方法については、クリエに付属の取扱説明書をご覧ください。

- ご注意**
- 本機は必ず平らな面の上でお使いください。ひざの上などの平らでない場所で使用すると、キーボードの中心部がゆがみ、誤動作や故障の原因となります。
 - クリエをキーボードに接続しているときに、手前に無理に引っばるとドックコネクタが破損して故障の原因となります。
 - クリエのインターフェースコネクタとキーボードのドックコネクタを接続するときは、PDAフットが完全に引き出されているかを確認してください。完全に引き出されていない状態で接続すると、故障の原因となります。
 - クリエをキーボードに接続して使用中に、クリエをドックコネクタから引き抜いたりしないでください。故障の原因となります。
 - キーボードから操作できないアプリケーションで、リスト項目やメニューを選択したり、コマンドを使用したりする場合は、スタイラスをお使いください。
 - キーボードでNum Lkの設定をしてもクリエの画面上のキーボードには連動しません。Num Lkの設定はそれぞれのキーボードで行ってください。
 - キーボードを180度平面に開いた状態でお使いください。さらに開こうとしたり、無理に力を加えると故障の原因になります。

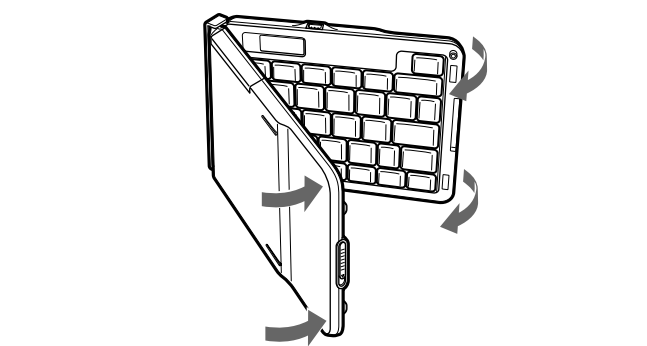
- 使い終わったら
- ご注意**
- クリエをキーボードから取りはずすときは、ドックコネクタからまっすぐに引き抜いてください。別の方向に無理に力をかけて引き抜くとドックコネクタやPDAフットが破損して故障の原因になります。
 - ドックコネクタを押し下げるときにドックコネクタの金属部に触れないでください。故障の原因になります。

- 1 クリエの電源を切る。
ACパワーアダプターをお使いの場合は、ACパワーアダプターをキーボードからはずしてください。
- 2 クリエをドックコネクタから取りはずす。
クリエをキーボードから取りはずすときは、真上に引き抜いてください。真上以外の方向に力をかけてクリエを引き抜くと、PDAフットが破損し、故障の原因となります。
- 3 ドックコネクタを押し下げ（1）、PDAフットを矢印の方向にスライドさせキーボードの中に収納する（2）。



- 4 キーボードを閉じる。
図のようにキーボードの中心を折り、カチッと音がするまで、ケースの四隅を押してキーボードを閉じます。

- ご注意**
- キーを強く押さえたままキーボードを閉じないでください。
 - 無理に開け閉めすると故障の原因になります。




クリエのアプリケーションをキーボードのショートカットキーに割り当てる

お好みのアプリケーションのショートカットキーをキーボード上部にある0から9の数字キーに設定することができます。

- クリエの電源を入れる。
- クリエのホーム / メニューボタンを押す。お使いのクリエにより、画面上にホームアイコンがある場合は画面をタップしてください。ホーム画面が表示されます。
- [KB Utility] をタップする。キーボード設定画面が表示されます。
- お好みのCmd+数字キーの横にある▼をタップする。クリエのアプリケーション名がポップアップメニューの中に表示されます。
- お好みのアプリケーション名をタップする。アプリケーションのショートカットキーがキーボードの数字キーに設定されます。

ホーム画面に戻るには
クリエのホーム / メニューボタンを押してください。
お使いのクリエにより、画面上にホームアイコンがある場合は画面をタップしてください。
キーボードのFnキーを押しながら、予定表 / ホームキーを押してホーム画面に戻ることができます。

-  キーボードの数字キーを押して、クリエのアプリケーションが正しく起動することを確認する
- キーボードのCmdキーを押しながら、手順4でアプリケーションを割り当てた0から9の数字キーを押し、アプリケーションが正しく起動することを確認してください。
- 起動しない場合は、もう1度設定し直してください。

キー配列を設定する


キーボードのキー配列を設定することができます。

- クリエの電源を入れる。
- クリエのホーム / メニューボタンを押す。お使いのクリエにより、画面上にホームアイコンがある場合は画面をタップしてください。ホーム画面が表示されます。
- [KB Utility] をタップする。キーボード設定画面が表示されます。
- 入力方法の横の▼をタップする。ポップアップメニューの中に[ローマ字入力]と[かな入力]が表示されます。
- お好みの入力をタップする。キーボードのキー配列が設定されます。

ホーム画面に戻るには
クリエのホーム / メニューボタンを押してください。
お使いのクリエにより、画面上にホームアイコンがある場合は画面をタップしてください。
キーボードのFnキーを押しながら、予定表 / ホームキーを押してホーム画面に戻ることができます。

ヘルプを見る

主な機能の説明とショートカットキーを確認することができます。

- クリエの電源を入れる。
- クリエのホーム / メニューボタンを押す。お使いのクリエにより、画面上にホームアイコンがある場合は画面をタップしてください。ホーム画面が表示されます。
- [KB Utility] をタップする。キーボード設定画面が表示されます。
- 左上の[キーボード設定]をタップする。ポップアップメニューの中に[キーボードヘルプ]と[バージョン情報]が表示されます。
- [キーボードヘルプ]をタップする。キーボードのヘルプ画面が表示されます。
-  **ヒント**
本機のCtrlキーを押しながら、Kキーを押しても、キーボードのヘルプ画面を表示することができます。

キー操作について詳しくは、本機に付属のCD-ROM画面から[マニュアルを見る]をクリックして表示される取扱説明書「キーボードヘルプ一覧」をご覧ください。

ホーム画面に戻るには

ホーム画面に戻るには
クリエのホーム / メニューボタンを押してください。
お使いのクリエにより、画面上にホームアイコンがある場合は画面をタップしてください。
キーボードのFnキーを押しながら、予定表 / ホームキーを押してホーム画面に戻ることができます。

クリエでATOKをお使いの場合の漢字変換方法について

クリエでATOK（日本語変換システム）をお使いになっている場合の本機での文字を変換する操作について説明します。

- 文字を変換するには、Spaceキーを押します。
- 文字の変換候補を選択するには、カーソルキーの↑/↓で選択します。
- 推測変換を有効にしている場合は、Tabキーを押して文字の変換候補を表示することができます。
- 文節の区切りを変更するには、カーソルキーの←/→を押して変換したい文節を指定します。
- 1度確定した文字を再変換するには、確定した文字を選択し、Altキーを押しながらSpaceキーを押します。

主な仕様

消費電力	7.5 mW（通常動作時）
動作温度	5 ~ 35
最大外形寸法（幅 / 高さ / 奥行き）	閉じたとき：138 × 105 × 18 mm（最大突起部含まず）
質量	約 215 g
付属品	インストール用CD-ROM キャリングポーチ

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります
が、ご了承ください。

故障かな?と思ったら

- キーボードで入力できない。
 - クリエが充電されていることを確認してください。
 - クリエがキーボードに正しく接続されているか確認してください。
 - コンパクトキーボード用「Keyboard環境設定ユーティリティ」が正しくインストールされていることを確認してください。

- クリエをキーボードに接続すると、クリエがHotSyncできない。
 - 本機はクリエ用クレードルとして使用できません。HotSyncさせるときは、クリエをキーボードから取りはずし、クレードルに取り付けてから行ってください。
- クリエにキーボードを接続するとクリエの電源が入ったり、HotSync画面が表示される。
 - クリエとキーボードがまっすぐ接続されていないと、クリエの電源が入ったり、HotSync画面が表示されることがあります。[キャンセル] をタップしてHotSyncを終了させてください。その後、クリエの電源を切り、キーボードからクリエを取りはずします。もう1度クリエをキーボードのドックコネクタにまっすぐ押し込みながら接続し直してください。

- キーボード操作が突然止まる。
 - クリエをキーボードに接続した状態でソフトリセットを行うと、キーボードが動作しなくなる場合があります。ソフトリセットを行う場合は、必ずキーボードを取りはずしてください。また、クリエを再起動中にキーボードに接続しないでください。

使用上のご注意

置いてはいけない場所
使用中、保管中にかかわらず、次のような場所に置かないでください。故障の原因になります。
・ 異常に高温になる場所
　炎天下や夏場の窓を閉め切った自動車内は特に高温になり、放置すると変形したり、故障したりすることがあります。
・ 直射日光の当たる場所、熱器具の近く
　変形したり、故障したりすることがあります。
・ 激しい振動のある場所
・ 強力な磁気のある場所
・ 砂地、砂浜などの砂ぼこりの多い場所
　海辺や砂地、あるいは砂ぼこりが起こる場所などでは、砂がからならないようにしてください。故障の原因になるばかりか、修理できなくなることもあります。

- 使用について**
- 強い衝撃を与えたり、落としたりした場合は、キーボードの使用を中止してください。
- ACパワーアダプターのコードが破損している場合は、キーボードに接続しないでください。
- ドックコネクタの接続部は常に清潔にしておいてください。
- キーボード本体やドックコネクタの接点部に他の金属類が触れないようにしてください。ショートすることがあります。
- キーボードを運ぶときは、クリエをはずしてください。
- 平らな場所に置いてお使いください。
- うまく動作しない場合は、クリエのインターフェースコネクタをキーボードのドックコネクタに接続し直してください。
- キーボードに水や異物を入れないようにしてください。

- お手入れについて**
- 汚れがついたときは、柔らかい布やティッシュペーパーなどで、きれいに拭き取ってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤に柔らかい布をひたし、固くしぼってから汚れを拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
- アルコール、シンナー、ベンジンなどは使わないでください。変質したり、塗装がはげたりすることがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 殺虫剤のような揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、塗装がはげたりすることがあります。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品は保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お確かめください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときは**まずチェック**
この取扱説明書をもう1度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは**サービスへ**
お買い上げ店、または「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービスの窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。ただし、故障の原因が不当な分解や改造であると判明した場合は、保証期間内であっても有償修理とさせていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

部品の交換について
この製品は修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。
その際、交換した部品は回収させていただきます。

部品の保有期間について
当社ではコンパクトキーボードの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。
この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、ネットコミュニケーション カスタマーリンク（ソニークリエ専用サポートセンター）にご相談ください。

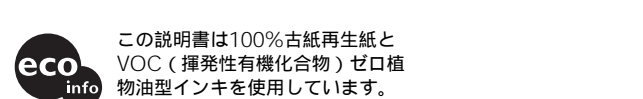
- ご相談になるときは次のことをお知らせください
- 型名：PEGA-KB100
- 故障の状態：できるだけ詳しく
- 購入年月日：

クリエホームページ
クリエを楽しく使っていただくための情報をご案内します。
● http://www.sony.co.jp/CLJE/

ネットコミュニケーション カスタマーリンク ホームページ
本取扱説明書の記載内容は2003年8月現在の情報です。
最新の対応機種などの情報は、下記のホームページをご参照ください。
● http://www.nccl.sony.co.jp/

<p>ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35</p>
<p>使い方のご相談、技術的なお問い合わせは ネットコミュニケーション カスタマーリンクへ ● 0466-30-3080 カスタマー登録、一般的なお問い合わせは ソニーカスタマー専用デスクへ ● 0466-38-1410</p>

http://www.sony.co.jp/



この説明書は100%古紙再生紙とVOC（揮発性有機化合物）ゼロ植物油性インキを使用しています。